



【先週 12月23日～12月29日の外食の出来事】

■11月の訪日外客数、前年比3.1%増の245万1千人と11月として過去最高に

日本政府観光局(JNTO)は、平成30年11月度の訪日外客数の推計値を発表。前年同月比3.1%増の245万1千人と、昨年11月の237万8千人を約7万人上回り、11月として過去最高を記録した。

■大戸屋、共通ポイントサービス「楽天ポイントカード」で楽天と提携

大戸屋は、楽天と提携し、2019年4月1日(予定)から定食店チェーン「大戸屋ごはん処」全351店(12月19日時点)にて、楽天が運営する共通ポイントサービス「楽天ポイントカード」が利用可能になると発表した。

■ぼてぢゅう、「TAIWAN BOTEJYU」を設立し台湾進出へ

お好み焼専門店「ぼてぢゅう」を運営するぼてぢゅうグループは、台湾の南邦国際開発股?有限公司と、台湾での店舗展開を目的とした共同出資による合弁会社南庭餐飲股?有限公司を今年9月6日に設立。

■一六堂、MBO 成立 上場廃止で再建へ

「天地旬鮮 八吉」などを展開する株式会社一六堂の株式の代表の柚原 洋一氏の資産管理会社、株式会社八越 による公開買付けが12月18日をもって終了し、八越は議決権の54.30%を取得した。

■ワイズテーブル、香港子会社を清算から譲渡へ 海外撤退は難しい

レストラン「XEX」、イタリアン「サルバトーレクオモ」などを展開する株式会社ワイズテーブルコーポレーションが、海外連結子会社 Y'S TABLE INTERNATIONAL CO.,LIMITED (香港)の全株式を譲渡することを決めた。

■「串亭」、APカンパニーが全株取得完了 落ち着くか

株式会社エー・ピーカンパニーが、串揚げ「串亭」、鉄板焼石「二平」等を関東を中心に13店舗を展開する株式会社リアルティストの全株式を12月19日付で取得したと発表した。

■バイトの雇用75歳まで すかいらーく、2600店舗で

すかいらーくは来年1月から、パートやアルバイトの従業員が75歳まで働けるようにする。現在は70歳が雇用の上限だが延長し、働く意欲がある高齢者の希望に応える。現在65～70歳のアルバイトは約1千人いるという。

■WDI、台湾「富錦樹」を日本で出店 スタイリッシュ台湾料理&シヤンパン

株式会社 WDI が、台湾で台湾料理レストラン「富錦樹 台菜香檳」を展開する「富錦樹文創科技股份有限公司」と合弁会社「株式会社 FUJIN TREE JAPAN」を設立して、国内で「富錦樹 台菜香檳 At Fujin Tree」を出店する。

■ハイデイ日高、5年ぶり営業減益 3～11月、単独営業2%減

ハイデイ日高の2018年3～11月期の単独営業利益は、前年同期比2%減の35億円強。3～11月期としては5年ぶりの減益。働き方改革を背景に正社員の賃金やパート・アルバイトの時給を引き上げ、人件費が膨らんだ。